

県内で8市町のみ

こども医療費全額助成

中 学生以下の子どもの医療費を、市が全額助成しています。(県の助成に市独自で上乗せ助成をしています)

市役所社会福祉課
☎ 0558-76-8008



今どきのママ・パパにうれしい

子育て応援モバイル

子 どもの予防接種スケジュールを、携帯電話やスマートフォンへ、メールで通知します。子どもの生年月日を登録すると、接種スケジュールが示され、接種日が近づくとメールでお知らせします。



まずは登録
※登録は無料、通信料は自己負担です
◀携帯からアクセス!
<http://izunokuni.city-hc.jp/>

市役所健康づくり課 ☎ 055-949-6820

誘って、ぜひ仲間に!!

県外の家族・友人を

自慢だけじゃなく

伊豆の国市

子育てしやすい

県内でも数少ない※単独施設

地域子育て支援センター

未 就学児とその保護者が利用できる、子育てのための施設です。市内に2つあるセンターは、市直営で、かつ、単独施設で運営しています。この運営体制は県内でも珍しく、そのため敷地面積が広い、往來が容易といったメリットがあげられます。

また、平日のみならず隔週土曜日も開設しています。

さらに、従事している職員全員が保育士の資格をもっており、育児相談もいつでも受け付けています。

※他市町では、保育園や公共施設の一室で実施しているところがほとんどです。

市役所保健福祉・こども・子育て相談センター
☎ 0558-76-8010



県外からの若年世帯移住を積極的に支援

住宅取得時に補助金を交付

静 岡県外から伊豆の国市に転入する※若年世帯の定住促進のため、市内へ定住を希望して住宅を取得する若年夫婦(夫・妻いずれかが40歳以下の夫婦)に補助金を交付します。

地元に戻って来ることを検討している家族や友人、伊豆の国市に住みたいと考えている知人に、ぜひ紹介してください。対象となる条件、金額などは直接問い合わせください。

※上記条件に加え、中学生以下の子どもがいる世帯は、より優遇した補助金を交付します。

市役所政策推進課 ☎ 055-948-1413



県内1の※医師数

充実した医療環境

高 度医療の機能をもち救急救命センターを有する順天堂大学静岡病院をはじめ、市内には充実した医療施設が揃っています。

人口10万人当たりの医師の数、薬剤師の数は県内の市では1番。同じく、病床数、病院施設数も上位に位置し、県内トップクラスの医療体制が整っており、「安心して暮らせるまち」といえます。

※人口10万人当たりの数(市の部)
平成26年度市町の指標(静岡県発行)

県内で18、東部には6つしかない

児童発達支援センター

身 近な地域で通所のできる専門的な療育支援や、継続した相談支援を受けることができる児童発達支援センター『きららか』。子どもの発育段階におけるさまざまな心配事に、臨床心理士などの専門スタッフがいつでも対応。子育て世帯の不安の軽減を図っています。

また、臨床心理士や言語聴覚士などが幼稚園・保育園や小・中学校などを巡回し、支援を担当する職員やその保護者に対して、助言などの支援を行っています。

県内東部で同センターがあるのは、富士市、富士宮市、沼津市、御殿場市、裾野市と伊豆の国市のみ。

※『きららか』では平成28年度入園児を募集しています。詳しくは18ページ参照。

県内で※5番目の広さ

都市公園等面積

狩 野川リバーサイドパークや江間公園、市民の森など、市内には多くの都市公園があります。1人あたりの都市公園等面積は、県内の市で5番目の広さ。子どもが安心してのびのび遊べる公園が身近にあるという環境は、子育てに最適です。

※人口1人当たりの面積(市の部)
平成26年度市町の指標(静岡県発行)

市役所都市計画課 ☎ 055-948-2909



子育ての国

どんな国?

いんな国?

伊豆の国!!



皆さんは、伊豆の国市が「子育てしやすいまち」と感じたことはありませんか。市では、子育てを支援するさまざまなサービスを挙げています。今回は「子育て」環境に特化した私たちのまちの自慢や市のサービスを紹介します。